

成人院内肺炎診療ガイドライン正本版－修正表

(書籍サイズ A4版変型)

ページ	初版	第二版
	正本2008年6月1日	正本2008年12月1日
1ページ	院内肺炎の定義	
	4行目: …やはり肺炎である ^{1)~3)} .	4行目: …やはり肺炎である ^{1)~4)} .
1ページ	わが国の院内肺炎の特徴	
	下から4行目: …なってきた.	下から4行目: …なってきた ^{3), 4)} .
2ページ	図 I-1: 日本呼吸器学会(JRS)「成人院内肺炎診療の基本的考え方」(2002年)に基づく郡別分類	
	特殊病態下-----IV群 645例(47.6%)	特殊病態下-----IV群
3ページ	文献: 5) …Revision of severity rating …	文献: 5) …Revision of the severity rating …
	最後の行: Respirology 2008; (in press)	最後の行: Respirology 2008; 13:880-885 .
24ページ	表IV-1 A群とB群における耐性菌の肺炎死亡の予後に関する	表IV-1 A群とB群における耐性菌の肺炎死亡の予後に関する 検討



【書籍表紙－共通】

成人院内肺炎診療ガイドラインポケット版－修正表

(書籍サイズ B6版)

ページ	初版	第二版
	ポケット2008年6月15日	ポケット2008年12月1日
5ページ	図 I-1: 日本呼吸器学会(JRS)「成人院内肺炎診療の基本的考え方」(2002年)に基づく郡別分類	
	特殊病態下-----IV群 645例(47.6%)	特殊病態下-----IV群
33ページ	表IV-1 A群とB群における耐性菌の肺炎死亡の予後に関する	表IV-1 A群とB群における耐性菌の肺炎死亡の予後に関する 検討

成人市中肺炎診療ガイドライン—正本 修正表

(書籍サイズ A4版変型)

ページ	初版 2007年1月15日	第二版 2010年7月15日
12ページ	表5-2 4. 意識障害* 図5-4 4行目意識障害あり* *意識障害の注釈がない	ページ最下に「*意識障害」の注釈追加 *:意識障害;本邦では表に示した3-3-9度方式(Japan coma scale)が用いられている。これに該当する場合は意識障害ありと判定するが、高齢者などでは11~3程度の意識レベルは認知症などで日頃から存在する場合がある。したがって、肺炎に由来する意識障害であることを検討する必要がある。
	表5-4 重症度分類と治療の場の関係 2行目:BUN 21mg/mL以上または脱水あり	2行目:BUN 21mg/dL以上または脱水あり
39ページ	I. 細菌性肺炎疑い 1. 外来治療の場合 4)外来で注射を使用する場合 セフトリアキソン(CTFX)	I. 細菌性肺炎の疑い 1. 外来治療の場合 4)外来で注射を使用する場合 セフトリアキソン(CTRX)
72ページ	誤嚥の予防 4. …, 気管食道分離(離断)術(…)	誤嚥の予防 4. …, 喉頭離断術(…)
74ページ	系統分類:ペニシリン系 広域ペニシリン(エステル型含む) 経口 下段:塩酸バカンシピリン	系統分類:ペニシリン系 広域ペニシリン(エステル型含む) 経口 下段:塩酸バカンピシリン

* 第二版(2008年3月10日)では修正を行っておりません。



【書籍表紙—共通】

成人市中肺炎診療ガイドライン—ポケット版 修正表

(書籍サイズ B6版)

ページ	初版 2005年10月11日	第三版 2008年8月20日	第四版 2009年11月1日
8ページ	表5-1 重症度分類と治療の場の関係 2行目:BUN 21mg/mL以上または脱水あり	— —	2行目:BUN 21mg/dL以上または脱水あり
45ページ	誤嚥の予防 4. …, 気管食道離断術(…)	誤嚥の予防 4. …, 喉頭離断術(…)	— —
46ページ	系統分類:ペニシリン系 広域ペニシリン(エステル型含む) 経口 下段:塩酸バカンシピリン	系統分類:ペニシリン系 広域ペニシリン(エステル型含む) 経口 下段:塩酸バカンピシリン	— — —

* 第二版(2008年3月10日)では修正を行っておりません。